

コースコード：HP-HK763S

税込価格：297,000円 (税抜価格：270,000円)

日数：3日間

トレーニング内容

データセンターのチームリーダーが計画から監視、レポートに至るまでデータセンターの運用管理に関する深い知識を習得できます。

国際標準に基づいてトピックが取り上げられているだけでなく、世界的なデータセンター施設の管理に長年の経験を持つ熟練のデータセンター専門家によるベストプラクティスを扱います。

データセンター ファシリティ オペレーション マネージャ認定試験に合格すると、CDFOM®: Certified Data Center Facility Operations Manager資格が取得できます。

トレーニング概要は、予告なく変更されることがございます。

ここに注目!!

データセンターファシリティの運用リーダーになるためのベストプラクティスを習得します。

ベンダーに依存しない、世界で通用する認定トレーニングと試験のセットです。

日本では、HPEでのみ受講および受験が可能です。

データセンター認定資格について、詳しくは以下をご覧ください。

[データセンター認定資格 \(HPE社資料\)](#)

【CDFOM®資格とは】

CDFOM は全世界で有効な、データセンターのファシリティを運用管理する高度な専門知識を有することを証明するベンダーに依存しない世界資格です。

スキル標準ユーザー協会によって研修と資格の有用性が認められており、ITスキル標準のスキルマップにも記載されています。

日本においては日本ヒューレット・パカード合同会社の研修でのみ取得可能です。

有効期限は、3年です。期限切れの期日は、認定証の下の方に記載されます。

なお、有効期間内にCDFOM再試験を受験して合格することで資格を更新できます。更新すると、有効期間は3年間延長されます。

以下の場合は、再度トレーニングを受講していただく必要があります。

- ・受講後1年以内に合格していない場合
- ・試験に3回連続で不合格になった場合

【認定証のPDF提供】

認定試験合格後に発行される認定証はPDFでのご提供となります。

認定証は試験機関のWebサイトよりダウンロードできます。

ワンポイントアドバイス

データセンター ファシリティの運用リーダーになるためのベストプラクティスを習得します
ベンダーに依存しない、世界で通用する認定コースと試験のセットです

日本では、HPEでのみ受講および受験が可能です
データセンター認定資格について、詳しくはこちら(
<https://www.hpe.com/jp/ja/training/course/data-center-qualification-training.html>
)をご覧ください。

受講対象者

このコースの受講対象者は次の通りです。

- ・ データセンターファシリティーの運用管理を担当される実務者、責任者、コンサルタント、マネージャ

前提条件

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・ コンピュータの基礎知識を有する方
- ・ CDCP（データセンタープロフェッショナル認定）を取得しているか、同等の知識があることが望ましい
CDCPは必須ではありません。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・ ビジネス要件をデータセンターのサービスに変換するニーズ分析を実行する
- ・ データセンター運用チームを構築および管理する
- ・ 安全性とセキュリティの実践を実施および監視する
- ・ データセンターのファシリティーとその機器に適したメンテナンス プログラムを特定する
- ・ データセンターの運用に必要な適切なポリシーと手順を選択する
- ・ データセンターの可用性、容量、機能を監視する
- ・ 基本的なデータセンターのプロジェクトを管理し実装する
- ・ 環境のサステナビリティ・プログラムを設定して実施する
- ・ 組織のレジリエンスをサポートする適切なバックアップサイトを選択する
- ・ データセンターのリスクを特定して対応する
- ・ ドキュメントのライフサイクルを管理およびサポートする
- ・ 基本的な予算案を作成する
- ・ ベンダーを選択して管理し、パフォーマンスを測定する
- ・ データセンター資産を管理する

アウトライン

サービスレベルマネジメント

サービスレベルマネジメント

要件分析

能力評価

サービス構成



サービスカタログ

サービスレベル契約 (SLA)

可用性の計測

SLAのデータポイント

サービス報告

苦情対応

顧客満足度調査

サービス改善プロセス (SIP)

SLA の内容

データセンター組織

運用上の課題

組織図

役割と責任

スキルマトリクス

不測事態対応/バックアップにおける役割

シフト管理

パフォーマンスマネジメント

キャリア開発

教育と査定

配置転換

後継者育成

懲戒プログラム

安全と法令要件の管理

安全指針と規制

労働安全衛生 (OH&S)



安全意識向上研修

作業許可書 (PTW)

ロックアウト/タグアウト

個人用保護具 (PPE)

機器のテストとタグ付け

緊急時の準備と対応

安全性の問題の報告

レビュー/内部監査/外部監査

物理的セキュリティ管理

セキュリティ指針と手順

セキュリティ基準とガイドライン

セキュリティスタッフ

セキュリティー意識

セキュリティインシデント管理

懲戒プログラム

レビュー、内部および外部監査

設備管理

メンテナンス指針と手順

各種メンテナンスプログラム

メンテナンス活動のアウトソーシング

保守契約オプション

保証

メンテナンススケジュール

サービス状況

スペアパーツ管理



汚染管理

データセンター運用

データセンター運用の指針と手順

サービス運用と日常のデータセンター運用

監視/報告/制御

監視要件

エスカレーション手順

報告

傾向分析

レビュー

プロジェクト管理

プロジェクト管理

プロジェクト組織

プロジェクトマネージャー

プロジェクトフェーズ

環境の持続可能性

持続可能性の重要性

持続可能性指針

環境管理

電力効率指標

廃棄物管理



水の管理

ICT利用管理

環境パフォーマンス測定

再生可能エネルギー係数（REF）

組織の強靱性

事業継続性

データセンター設備の選択肢

ビジネスへの影響分析

施設の種類

人事

設備、機器、消耗品

組織の統治とリスクおよび法令遵守

コンプライアンス

リスク管理

文書管理

財務管理

ベンダーマネージメント

資産管理

CDFOM 試験対策

CDFOM 認定試験

トレーニング内容は、予告なく変更されることがございます。

